

副 特 建 認 認 通 知 書 (建築物)

確認通知欄	この申請書及び添付図面に記載の建築物の計画は、建築基準法第6条第1項(建築基準法第6条第1項)の規定に基づき申請書等提出された同法第6条第1項(1)の建築物の敷地、構造及び建築設備に適合する法律並にこれに基づき命令及び条例の規定に適合することを確認しましたので、通知します。			
	確認番号	第 0-0435	建築主事 江成武彦	
確認年月日	平成 28	11	7	
1. 建築主住所氏名	東京都渋谷区千駄ヶ谷4-24-13 株式会社大京 代表取締役 横山 隆二 電話(03)475-1131			
2. 代理者資格 住所氏名 建築士事務所名	(1級)建築士(大京)登録第 107603 号 品川市上大崎4-5-12 (株)フライムコーポレーション-建築士事務所 村越 重光 (1級)建築士事務所(東京部)登録第 23400 号 電話(03)492-4341			
3. 設計者資格 住所氏名 建築士事務所名	(1級)建築士(大京)登録第 107603 号 品川市上大崎4-5-12 (株)フライムコーポレーション-建築士事務所 村越 重光 (1級)建築士事務所(東京部)登録第 23400 号 電話(03)492-4341			
4. 建築設備に關し意見を 述べた者の住所氏名 動 番 先 名				
5. 工事監理者資格 住所氏名 建築士事務所名	(1級)建築士(大京)登録第 107603 号 品川市上大崎4-5-12 (株)フライムコーポレーション-建築士事務所 村越 重光 (1級)建築士事務所(東京部)登録第 23400 号 電話(03)492-4341			
6. 工事施工者 住所氏名	建築業者許可(1)第(特3)1100号 新橋区西區北町2-8-19 西松建設(株)新橋支店 代表取締役 西松 昌司 電話(045)314-0811			
7. 確認の特例	1. 建築基準法第6条の2第1項の規定による確認の特例の有無 有 適用があるときは、建築基準法施行令第13条の2各号に掲げる建築物の区分 第1号、第2号、第3号、第4号 2. 建築基準法施行令第13条の2第1号又は第2号に掲げる住宅に該当するとき 第1号 は、当該住宅に係る型式指定番号			
8. 敷地の位置	イ. 地名地番	大和町 南杯間1丁目 3221-3, 38, 39, 40, 53, 54, 57		
	ロ. 用途地域	商業地域	その他の区域、 地域、地区、街区	
	ハ. 防火地域	防火 準防火、指定なし		
9. 主要用途	共同住宅		10. 工事種別 (新築)増築、改築、移転、用途変更、 大規模の修繕、大規模の模様替	
		申請部分	申請以外の部分	
11. 敷地面積			計 428.65	
12. 建築面積	452.605		452.605	
13. 延べ面積	4082.995 (270.13)		4082.995 (270.13)	
15. 工事着手予定日	平成 28	9	11	
16. 工事完了予定日	平成 4年	4	末	
17. その他必要事項	自己所有地			
18. 建築物別概要	イ. 用途	共同住宅	ニ. 柱 間	770mm 断熱防雨 軽量コンクリート全周
	ロ. 工事種別	新築工事	ホ. 外 壁	270mm 断熱防雨 軽量コンクリート全周
	ハ. 構造	鉄骨鉄筋コンクリート造	ヘ. 軒 裏	コンクリート打掛補修止770mm 断熱
	階 別	1 階	2 階	合 計
	ト. 床面積	申請部分 124.53	申請以外の部分 353.325	285.18
チ. 柱の小径				7. 最高の高さ 35.25
リ. 横架材間の 間隔距離				7. 最高の軒の高さ 34.75
ヌ. 階の高さ	4.70	3.40	2.95	カ. 階間の床の高さ
ル. 屋根の天井 の高さ				コ. 便所の種類 (水廻り)(改良)
タ. 建築設備の 種 類	給排水衛生、電気、暖気、ガス、ELV 設備			
19. 備 考				

98 03/08 17:48

03 3463 8418

フライムコーポレーション

002

(建築)申請建築物が、2棟以上の場合は、棟ごと(1棟の延べ面積が10平方メートル以内のものを除く)に「第1号様式様式確認通知書」に必要な事項を記載して添付する。項目のある欄は記入しない。2、3、5欄は、代理者、設計者又は工事監理者が建築士事務所(1)に所属しているときは、その名称を記載する。住所はその事務所(1)の所在地を記載する。4欄は、建築士法(昭和55年法律第88号)第3条第3項に規定する場合、(設計に係る場合に限り)に、同項に定める資格を有する者について記入し、住所は、その者が勤務しているときは、勤務先の所在地を記載する。5、6欄は本定るときは、棟で定めてから工事着手前に届け出て下さい。7欄、8欄、10欄及び18欄の「ヨ」は、該当するものを○で囲んで下さい。9欄は、できるだけ、法的に適合して下さい。10欄(計画区域)内においては、13欄の(イ)の車・自動車をその他の専ら自動車又は自転車のための施設(通称「車庫」)として使用する用途に供する部分の床面積を記載して下さい。18欄の「チ」及び「リ」は、本定の場合のみ記入して下さい。18欄の「タ」は、別表にその概要を記して添付して下さい。数字は算用数字を用い、単位はメートル法として下さい。ここに書き添えない事項で特に確認を受けようとする事項は、19欄又は別表に記載して添付して下さい。申請建築物が高床式住宅(敷地において積算対象の床高より床を高くした住宅をいう)である場合には、床面積の算定において床下部分の面積を除くものとし、19欄に、高床式住宅である旨及び床下部分の面積を記入して下さい。

第七号様式

建築基準法第7条第3項の規定による

検査済証

第0-0435号

平成 14. 5. 14 日

大和市建築主事

江成武久



下記に係る工事は、検査の結果、建築基準法第6条第1項(建築基準法第6条の2第1項の規定により読み替えて適用される同法第6条第1項)の建築物の敷地、構造及び建築設備に関する法律並びにこれに基づく命令及び条例又は同法第88条に掲げる条項並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合していることを証明する。

1. 確認番号	第 0-0435 号
2. 確認年月日	平成 14 年 5 月 14 日
3. 建築場所又は築造場所	大和市南村間1丁目 3229-3, 38, 39, 40, 53, 54, 57
4. 検査を受けた建築物、建築設備若しくは工作物又はその部分の概要	延べ面積 4087.715 ㎡ 共同住宅新築 鉄骨鉄筋コンクリート造 2階建
5. 建築主又は建築造住氏名	東京都渋谷区千駄谷4-24-13 株式会社大京、代表取締役 横山修二
6. 工事完了検査年月日	平成 14 年 5 月 8 日
7. 検査員印職氏名	技師 中里健二 ①

[注意] この証は確認通知書と共に大切に保存しておいて下さい。

副

確認通知書(昇降機)

※
確認
通知
欄

この申請書及び添付図書に記載の昇降機の計画は、昇降機に関する法律並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合することを確認しましたので、通知します。

確認番号 第1-1022号
確認年月日 平成 年4.2月-4日

建築主事 江成武久



1. 設置者住所氏名		東京都渋谷区千駄ヶ谷4-24-13 株式会社 大 京 電話 3825-1111 番	
2. 代理者資格住所氏名 建築士事務所名		(1級) 建築士(特別大臣) 登録第38393号 可児 盈 東京都港区芝2丁目10番10号バンザイビル9階 東芝エレベーターエンジニアリング(株) 建築士事務所(東京都) 登録第33754号 電話(03)3769-6822 番	
3. 設計者資格住所氏名 建築士事務所名		(1級) 建築士(特別大臣) 登録第38393号 可児 盈 東京都港区芝2丁目10番10号バンザイビル9階 東芝エレベーターエンジニアリング(株) 建築士事務所(東京都) 登録第33754号 電話(03)3769-6822 番	
4. 工事施工者住所氏名		建築業の許可 大臣 知事 第63-2518号 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地 株式会社 東芝代表取締役 百井 舒一 (03) 3632-4633 番	
5. 設置工事する建築物	イ. 所在地	大和市 南林間 1-3229-3他	
	ロ. 名称	ライオンズステーションプラザ南林間新築工事	
	ハ. 用途	共同住宅	
6. 工事着手予定日		平成4年2月20日	7. 工事完了予定日 平成4年3月0日
8. 備考		確認(建築)年月日及番号 昭和 年9月7日 平成 年9月7日 第0-0435号	
9. 昇降機の概要	イ. 種類	エレベーター 1基	
	ロ. 用途	乗 用	
	ハ. 積載荷重及び最大定員	600 kg (最大定員 9 名)	
	ニ. 定格速度	90 m/min	

(注意) ※印のある欄は記入しないで下さい。2, 3 欄は、代理者又は設計者が建築士事務所に属しているときは、その名称を書き、住所又はその事務所の所在地を書いて下さい。
4 欄は工事施工者未定の場合は空欄にしておいて下さい。
9 欄の「イ」はエレベーター、エスカレーター、電動ダムウエーターの別を、「ロ」は乗用、寝台用、荷物用、自動車運搬用の別を記入し、「ハ」のかつこ内は乗用エレベーター及び寝台用エレベーターについてのみ記入して下さい。
建築物に関する確認申請とあわせて申請する場合には「昇降機の概要」の欄に記載したものを第一号様式に追加添付すればこの様式は別に出す必要はありません。
数字は算用数字を、単位はなるべくメートル法を用いて下さい。
ここに書きあらわせない事項で特に確認をうけようとする事項は別紙に書いて添えて下さい。

第七号様式

建築基準法第7条第3項の規定による

検査済証

第 1-1022 号

平成 4 年 5 月 14 日

大和市建築主事 江成 武久



下記に係る工事は、検査の結果、建築基準法第6条第1項(建築基準法第6条の2第1項の規定により読み替えて適用される同法第6条第1項)の建築物の敷地、構造及び建築設備に関する法律並びにこれに基づく命令及び条例又は同法第88条に掲げる条項並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合していることを証明する。

1. 確認番号	第 1-1022 号
2. 確認年月日	平成 4 年 2 月 4 日
3. 建築場所又は 築造場所	大和市南林間1-3229-3 他
4. 検査を受けた 建築物、建築 設備若しくは 工作物又はそ の部分の概要	積載荷重600kg・最大定員9名 定倍速度90m/分 乗用エレベーター
5. 建築主又は主 建築造氏名 住所氏名	東京都渋谷区千駄ヶ谷4-24-13 株式会社大京、代表取締役 横山 修二
6. 工事完了 検査年月日	平成 4 年 5 月 8 日
7. 検査員 氏名印	技師 中里 健二

[注意] この証は確認通知書と共に大切に保存しておいて下さい。